

授業科目 の区分	専門科目	授業科目 欧 文	物質解析学 The material analysis science	講義 番号	C 3 1 4
担 当 教 官 名	対象年次	開 講 期	授業時数	選択・必修の別	単位数
渡辺 泰	3	後期	3 0	選択	2
曜日、時限		講義室			
概略	生活と深い関わりを持っている無機工業製品とその経済的価値および用途など、製造業の意義について解説し、それに伴って派生する諸問題についても言及する。				
一般目標	化学工業にとって重要である基礎原料の製造プロセスの学習を通して、その問題点と将来の展望、さらに環境問題等につき理解を深める。				
個別目標	下記の授業内容に沿った事項について認識を深め、それらの化学工業に占める意義を理解する。				
受講要件	特に無し				
履 修 上 の 注 意	時間内に講義できる量には限りがあるので、日常の新聞、テレビ、ラジオのニュース等に関心を払い、自ら積極的に勉学することが必要である。				
授 業 内 容	1	講義内容の説明、緒言			
	2	水工業（造水、廃水処理、海水の淡水化）			
	3	同上			
	4	同上			
	5	海塩工業			
	6	酸、アルカリ工業			
	7	同上			
	8	窒素化合物工業（排煙脱硝を含み、化学肥料は除く）			
	9	同上			
	1 0	同上			
	1 1	硫黄化合物工業（排煙脱硫を含み、化学肥料は除く）			
	1 2	同上			

授 業 内 容	1 3	同上
	1 4	リン化合物工業（化学肥料は除く）
	1 5	同上
成績評価	学期末試験、演習の成績および出席等を考慮して総合的に評価する。	
関連科目	無機化学、有機化学、分析化学等	
JABEE と の関連		
アンケート		
教材	参考書：安藤淳平、佐治 孝著「無機工業化学」東京化学同人。塩川二郎著「無機工業化学概論」丸善。金沢孝文、谷口雅男、鈴木 喬、脇原将孝著「無機工業化学、現状と展望」講談社サイエンティフィック。など	
相談時間	随時（予め連絡を取り時間を予約のこと）	
連絡先	物質工学科 2 号館 405 室、TEL：478 - 1149 E - Mail：tchwata@ipc.shizuoka.ac.jp	
備考		